

# 安井小学校校舎改築推進委員会

(第3回)

日時 平成29年3月21日(火)午後5時30分～

場所 安井市民館 会議室

議題等 児童数推移と事業工程の確認

運動場拡幅の検討

アスベストによる工期の影響

仮設校舎の防音仕様

体育館への空中通路の設置

# はじめに

## 増改築計画（H27.2）

### 老朽化の解消と教育環境の改善

香櫨園小

春風小

安井小

西宮養護

深津小

瓦木中



## 改築事業で協議・決定していく内容

### 基本計画

- 学校づくりの方針
- 施設の概要
- 改築校舎の配置
- 概算事業費
- 工事概要

など

### 設計

- 整備施設の詳細
- 教室等の配置
- 詳細仕様の決定
- 概算事業費
- 工事概要
- 工事車両通行路  
検討

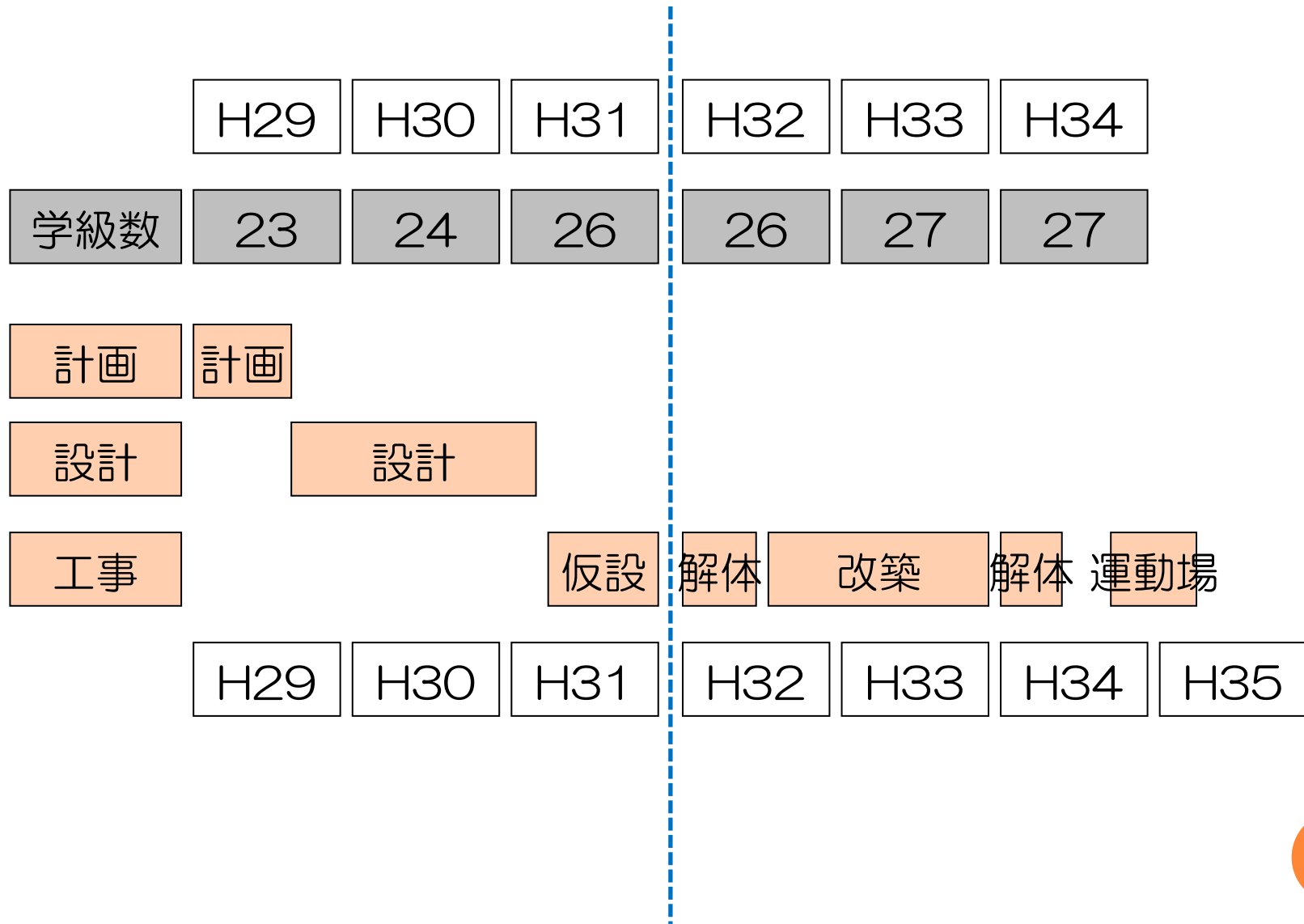
など

### 工事

- 工事車両通行路
- 施工段階図
- 工事時間の詳細
- 騒音、振動や  
安全対策

など

# ①児童数推移と事業工程の確認



# 平成29年の工程案

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

推進委員会



近隣説明会



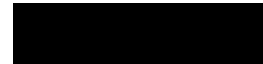
教職員説明会



基本計画案



パブコメ



設計業者



3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月



## ②運動場拡幅のための階層の検討と諸室配置

### ●地区計画で12mの高さ制限

→まずは、諸室配置をふまえた3階建て案を検討する。現状程度以上の運動場の確保は可能。一方、特例許可を前提とした4階建て案は、北側への日影規制や西側への道路斜線や近隣への配慮など課題が多い。設計段階で、近隣の方の合意が得れない場合、計画の見直し、設計のやり直しの可能性があり、スケジュール遅延や費用増加などのリスク

### ●地下の設置の検討

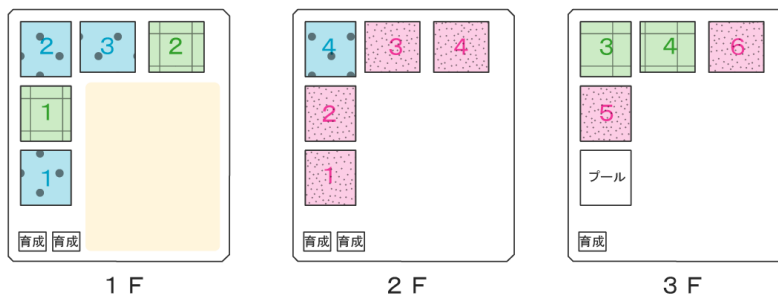
→先行事例も参考にして、給食室の配置は可能であるが、普通教室を2階までに設置する必要があるため、運動場増加にはつながらない。宮水への対策も必要となり、工期約4ヶ月、費用約2.3億円の増の見込



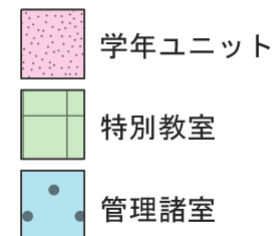
3階建ての詳細な諸室配置をした上での改築後運動場面積は5,762㎡、現状の5,143㎡（増設仮設校舎と育成センターを控除）と比較し、整形で確保できる面積で、約600㎡の増加。現在、精査中ではあるが、4階建て案もあわせて検討中→いずれにしても、『工期Ⅰ期案』の方針で、今後、近隣の方の意見を把握したい。

# 地下案の検討

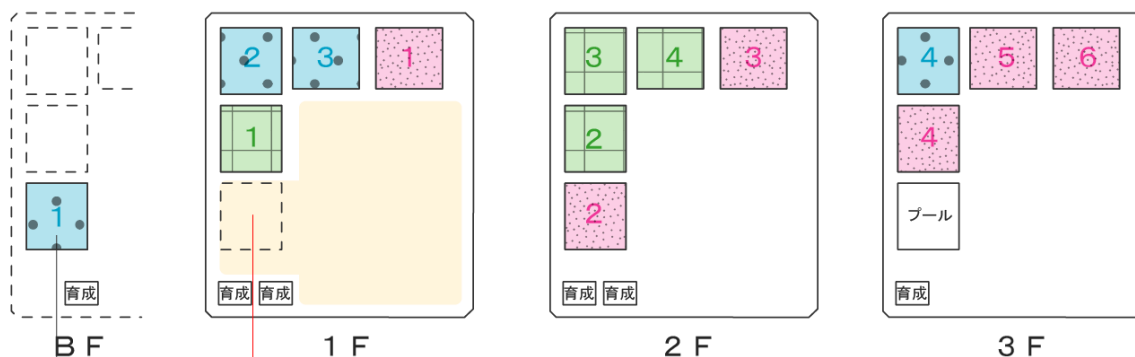
## 3階案



## 凡例



## 地下案



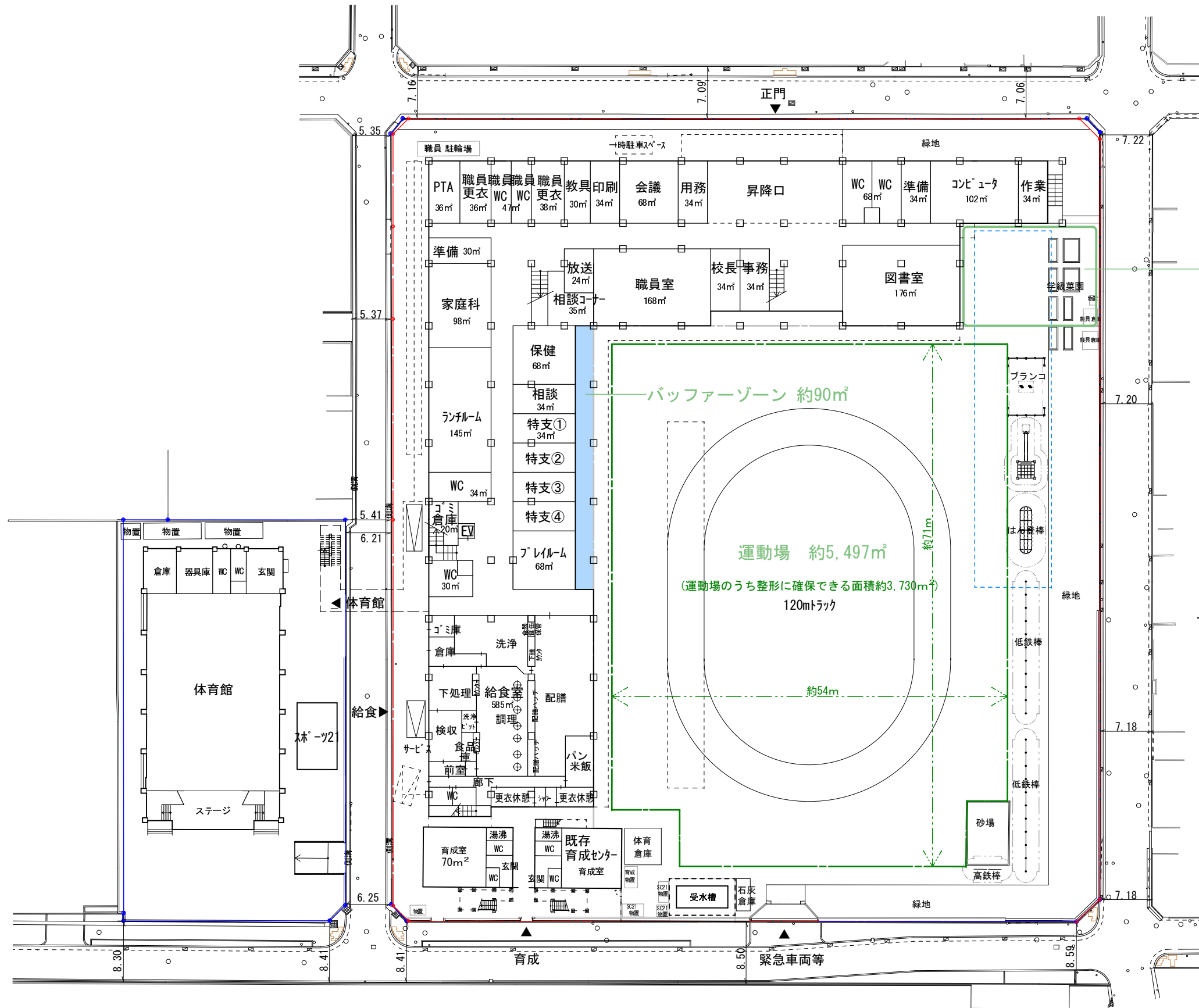
1階部分をピロティとして  
開放することで屋外面積を増やすことが可能

## 地下に設ける諸室について

- ・ 児童の教室は環境の視点で地下は不適切
- ・ 管理諸室は見守りの点で地下は不適切
- ・ 非居室は地下におけるが、準備室等は教室との連携が重要なため、倉庫程度しか設けることができない。
- ・ 厨房は動線が長くなるが、地下にすることができる。  
(排水にはポンプアップが必要)

- ・ 厨房を地下に設けることによるコストは1階に設ける場合と比べ約2.3億円増
- ・ 工期は3階建てに比べ、4か月程度余分にかかる

# I 期案 (完成) 3 階建案



約265㎡増

バッファゾーン 約90㎡

運動場 約5,497㎡

(運動場のうち整形に確保できる面積約3,730㎡)

約54m

運動場面積

$$5,497 + 265 = \text{約}5,762\text{㎡}$$

屋外余裕面積(バッファゾーン)

約 90㎡

合計 約5,852㎡

教室数

普通教室 30室

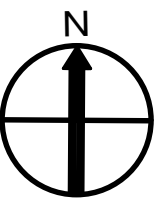
少人数 2室

多目的 1室

育成センターの室数

新設育成室 3室

既存育成室 2室



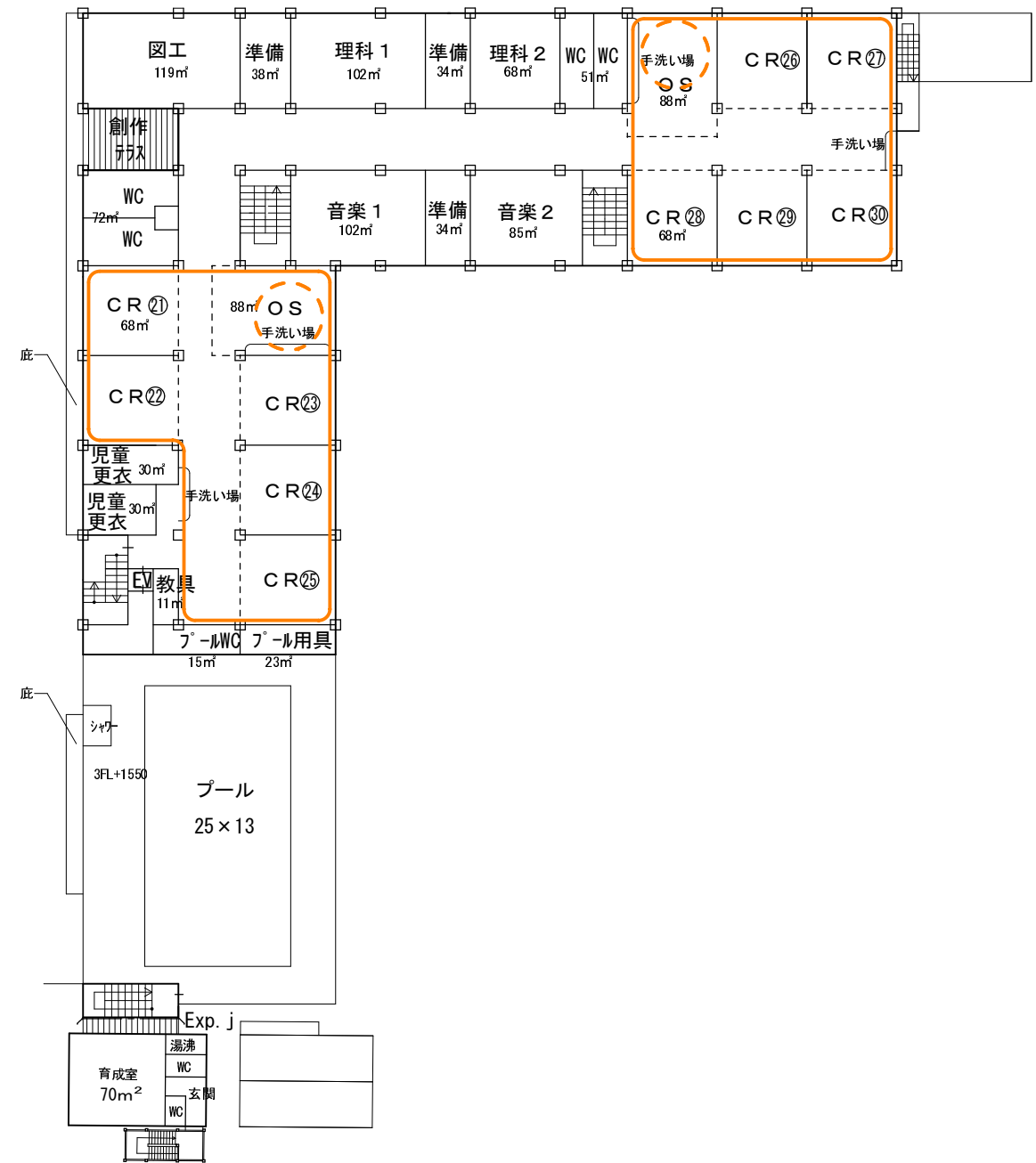
### 配置図兼 1 階平面図

※教室配置等については一つの案であり、  
詳細は設計段階で検討します。



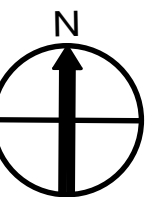


2 階平面図

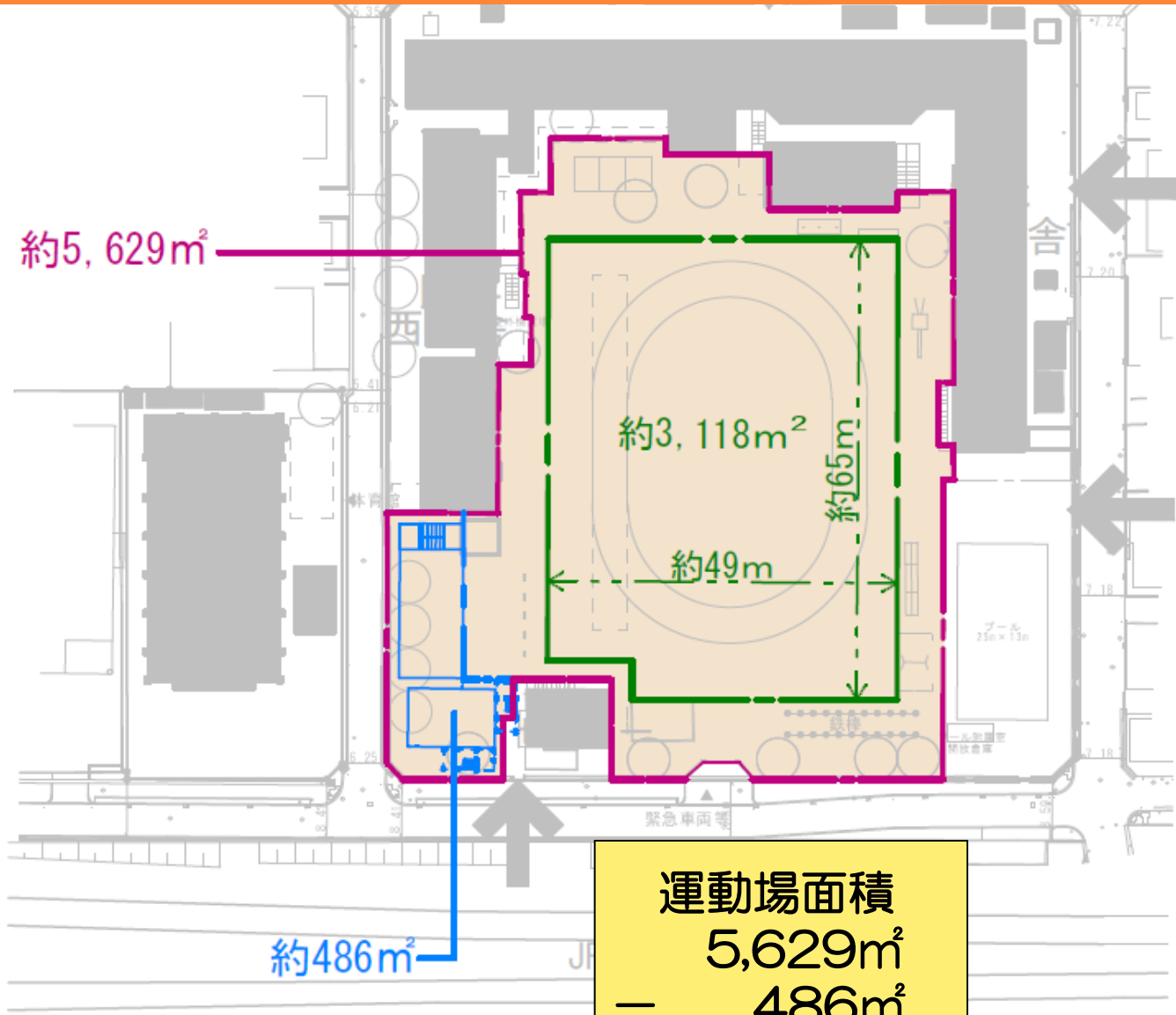


3 階平面図

※教室配置等については一つの案であり、  
 詳細は設計段階で検討します。



# 運動場面積について



約5,629m<sup>2</sup>

約3,118m<sup>2</sup>

約65m

約49m

約486m<sup>2</sup>

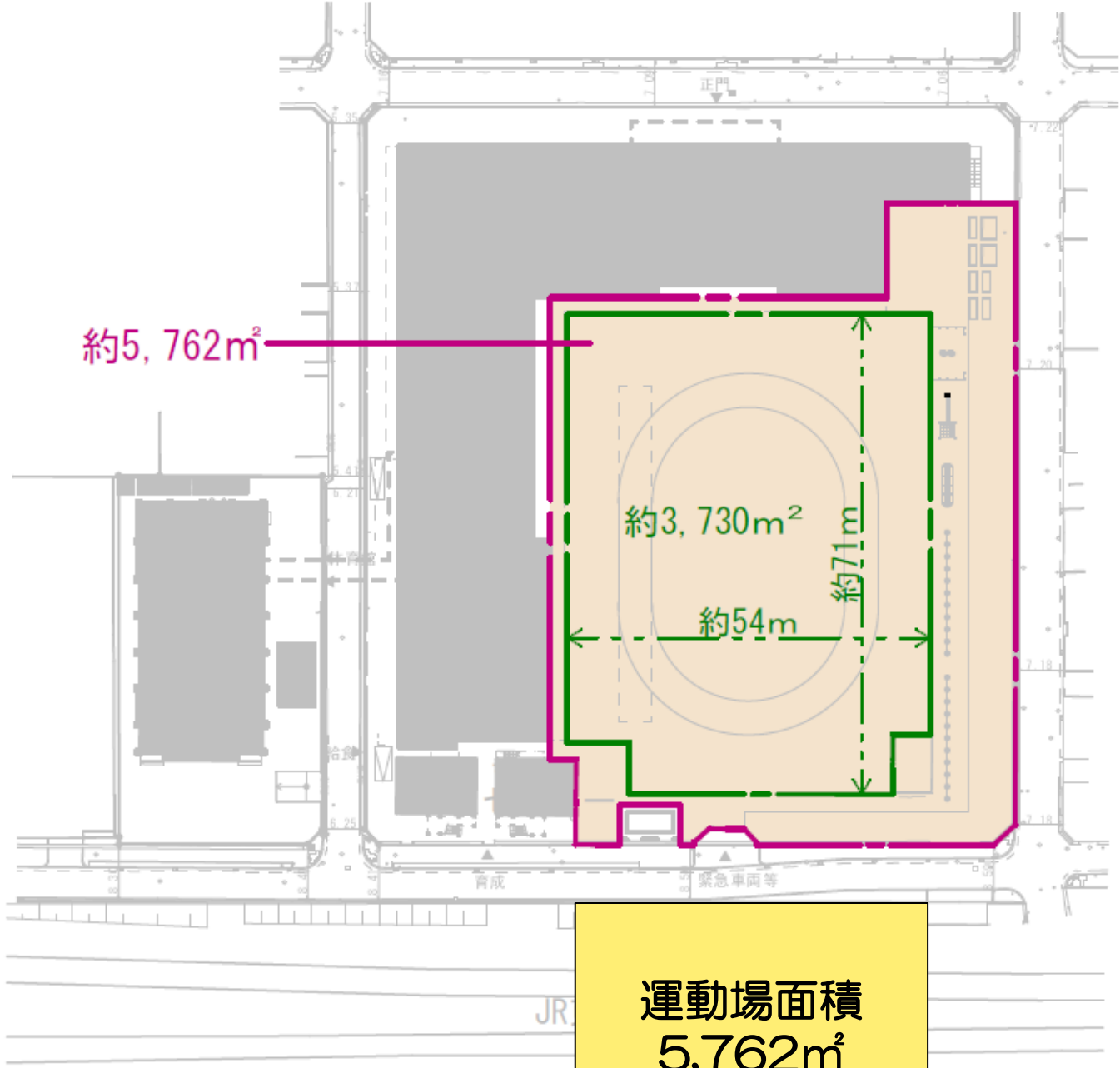
増設  
仮設校舎

増設  
育成センター

運動場面積	5,629m <sup>2</sup>
—	486m <sup>2</sup>
	5,143m <sup>2</sup>

現況





約5,762㎡

約3,730㎡

約54m

約71m

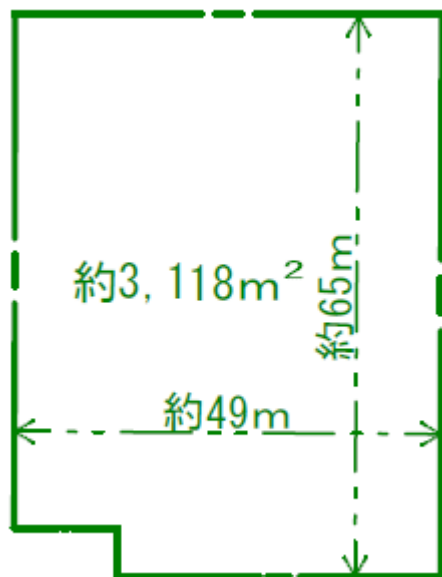
運動場面積  
5,762㎡

改築後

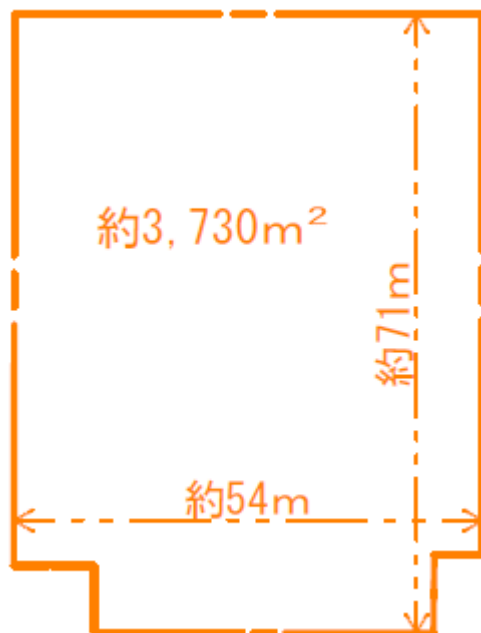


# 整形に確保できる運動場の比較

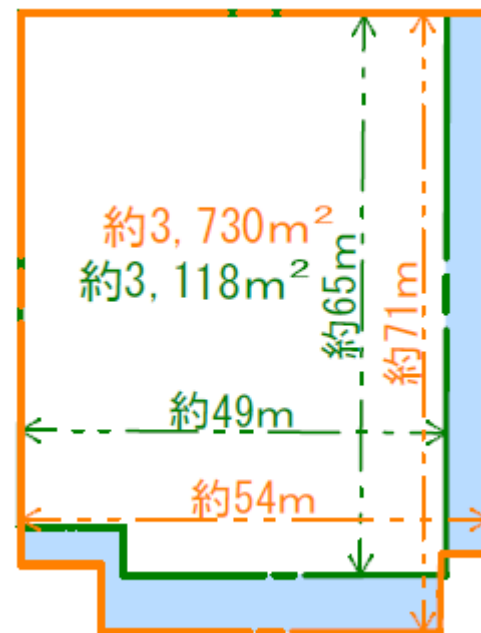
現況



改築後



重ねて比較



### ③アスベストの含有と工期の変更

●校舎外壁の塗装材にアスベストを確認。校舎解体工事前に、塗装材の剥離工事が必要となり、当初の工程より長くなる。

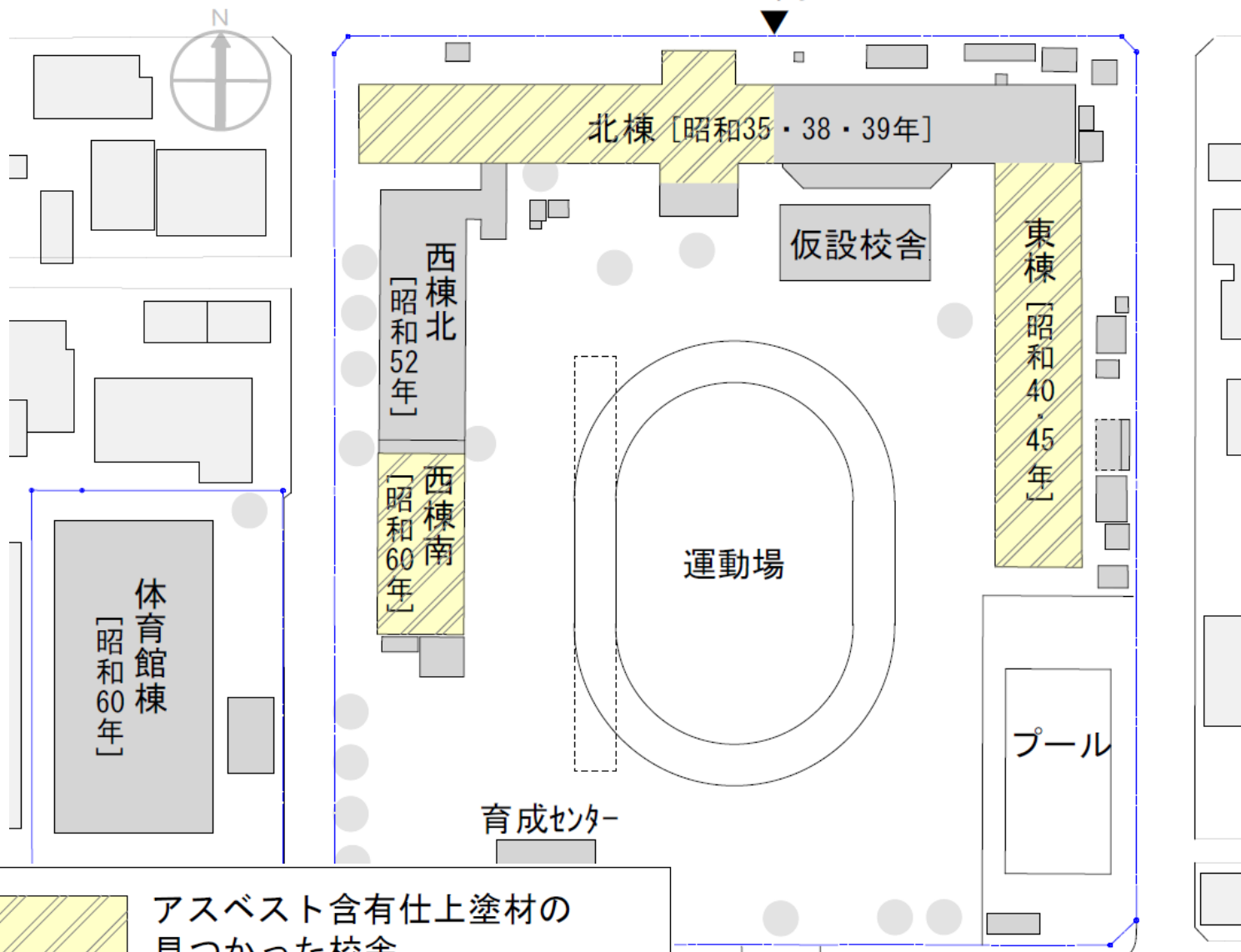
●改築工事完了は、平成33年度末を想定。その後、仮設校舎と既存校舎の解体を行い、運動場整備工事や外構工事（防球ネットの設置等）を行う。運動場の利用制限があるため、協議が必要



学校活動、地域スポーツ、夏祭り等を考慮して、運動場整備工事等のスケジュールを決定していく必要がある。

# 外壁塗装アスベスト発見に伴うスケジュールの見直し

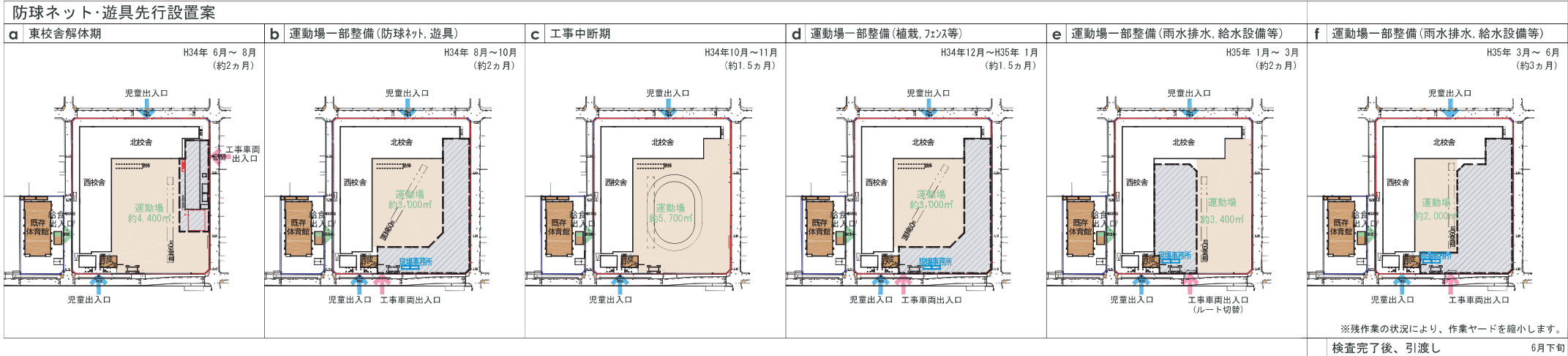
正門



安井小学校 校舎現況配置

		H31年度												H32年度												H33年度												H34年度												H35年度																																			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																													
●施工～完了まで（外壁塗装アスベスト含有なし）																																																																																					
工事関係	プール解体・設備	プール解体												設備先行																																																																							
	校舎改築													解体												校舎改築												校舎改築												解体												運動場整備																							
	仮設校舎	仮設校舎設置												仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用																							
運動会		○												×												×												○																																															
●施工～完了まで（外壁塗装アスベスト含有あり）																																																																																					
工事関係	プール解体・設備	プール解体												設備先行																																																																							
	校舎改築													解体												校舎改築												校舎改築												解体												運動場整備																							
	仮設校舎	仮設校舎設置												仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用																							
運動会		○												×												×												○																																															

		H32年度												H33年度												H34年度												H35年度																							
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																	
●防球ネット設置+遊具一部設置優先案																																																													
工事	校舎改築	解体												校舎改築												校舎改築												校舎改築												校舎改築											
	仮設校舎	仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用												仮設校舎利用											
運動会		×												×												○												○																							
運動場の状況		使用制限あり												使用制限あり												使用制限あり												使用制限あり																							
		防球ネット(南・東面)・遊具(一部)・運動場整地・仮ライン引き																																																											
		a b c d e f																																																											
		遊具(一部)・植栽等なし																																																											



※内容が決定していないため、あくまでイメージです。  
 詳細は施工者が決まり次第協議します。

※検査期間及び検査直前は全面使用不可の時期となります。  
 ※"b"の時期に運動会の練習が可能であれば、  
 H34年度の開催時期の前倒しも考えられます。

工事スケジュール・運動場整備ステップ図 (案)

#### ④敷地南側の音等の環境と仮設校舎の防音仕様

●敷地南側の音について測定した結果、窓を開けているときは、望ましい数値をわずかに超える結果となった。大幅な超過ではないが、改築校舎の配置は、やはり敷地北側が望ましい。

●仮設校舎の防音については、仮設校舎で2年間過ごすことになるため、教育環境への一定の配慮が必要と判断し、通常の仕様ではなく、防音仕様（二重サッシ等）を検討する。



敷地北側での改築配置とし、前回までの議論をふまえて、I期工事で計画を進める。



## 音の測定結果について

学校環境衛生基準では、教室内の等価騒音レベル（※）は、  
窓を閉じているときは、『50db以下』、  
窓を開けているときは、『55db以下』が望ましいとされている。

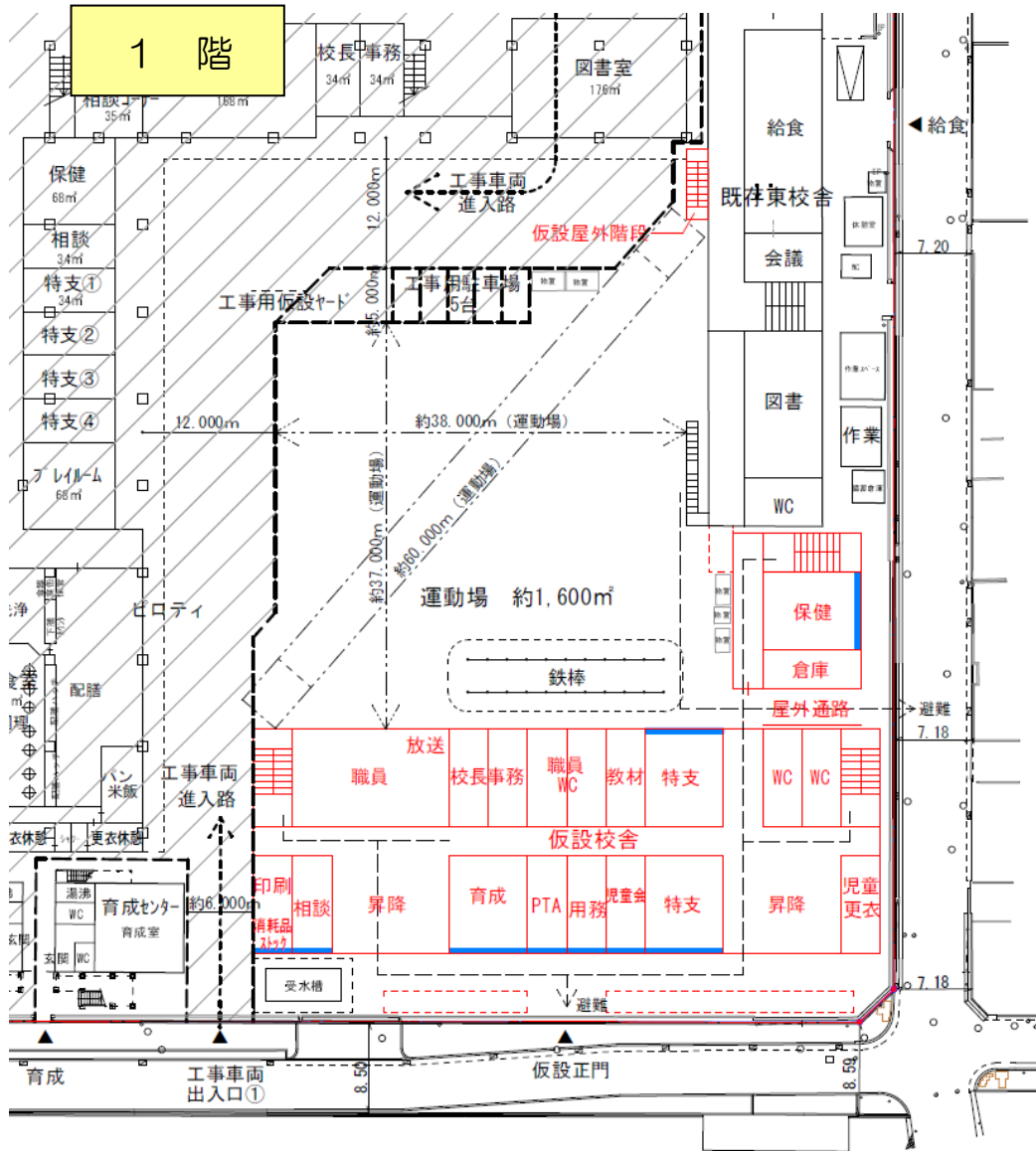
測定方法としては、児童生徒がいない状態で、育成センター2階にて、  
5分間、測定した。

結果は、窓を閉じているときは、『46.6db』、  
窓を開けているときは、『56.0db』であった。

※等価騒音レベルとは、不規則かつ大幅に騒音レベルが変動している  
場合に、測定時間内の騒音レベルを平均したものの。



# 仮設校舎の防音仕様について



※教室配置については、一つの案であり、詳細は設計段階で決定します。

## ⑤体育館への空中通路の設置

- 体育館は、築年数の関係から、改築の対象としてない。移動の際には、道路を横断することになるが、休み時間等は、児童自ら安全確認して渡ることもある。様々な場面で、車と交錯する危険があり、万が一、事故があった場合、設置上の問題と指摘される可能性がある。また、移動はどうしても上靴となり、雨の日は、体育館での運動等は非常に危険である。
- 設置するためには、建築審査会の同意が必要となり、設計段階での審査、許可となる。
- 改築後には、給食室が西校舎に配置される予定で給食車両の通行が発生する。設置費用は約6,500万円を見込んでいる。



学校からの強い要望もあり、教育委員会の中でも検討し、方針としては、設置することで計画している。